



PF5030セーフティPMICプログラミング・ソケット・ボード

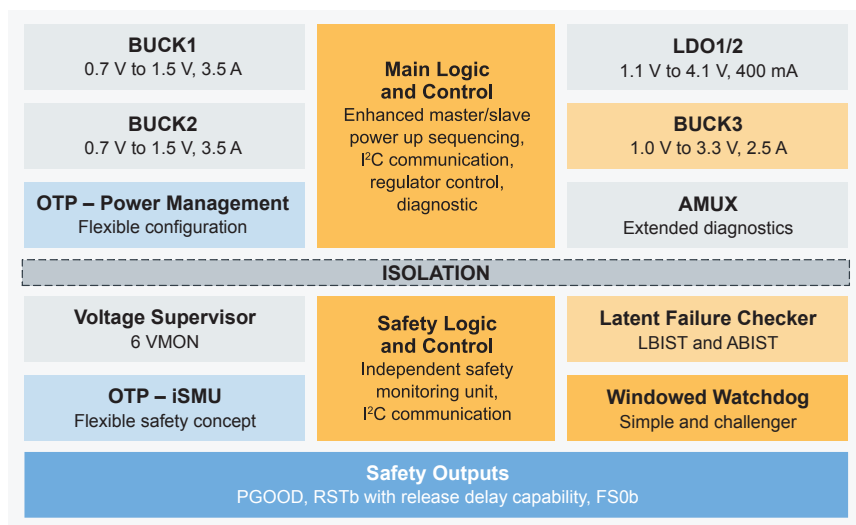
KITPF5030SKTEVM

Last Updated: Apr 25, 2025

KITPF5030SKTEVMは、デバイスのすべての機能を実行し、アプリケーションの主要な部分の計測を行える柔軟性を備えており、またQFN40ソケットを搭載しているため、お客様はPF5030デバイス・ファミリを容易に構成できます。すべてのレギュレータにコネクタを介してアクセス可能です。DC/DCスイッチャ・ノードなどの非ユーザー信号は、テスト・ポイントにマッピングされています。

PF5030は、S32Z2/E2プロセッサ用に設計されたパワー・マネージメント集積回路 (PMIC) で、電源とセーフティのスケラビリティを提供します。NXPのフロント・システム電源ファミリ (FS86、FS6xなど) に接続するのが理想的です。ボードにはKL25Z FRDMが接続されており、PF5030 NXP GUIソフトウェアとの組み合わせで、PF5030 PMICを完全に構成および制御できるようになります。このボードはスタンドアロン・モードで使用可能で、USBインターフェースで制御することができます。デバイスをソケットに簡単に配置するだけで、OTPエミュレーション、機能テスト、またはOTP (ワンタイム・プログラミング) ヒューズのプログラミングを実行できます。OTPプログラミングに加えて、お客様はすべての機能をテストできます (ソケットによる電力供給の制限あり)。PF5030のOTPプログラミングに、追加のツールやボードは必要ありません。

車載アプリケーション向けマルチチャネルPMIC Block Diagram



View additional information for [PF5030セーフティPMICプログラミング・ソケット・ボード](#).

Note: The information on this document is subject to change without notice.

www.nxp.com

NXP and the NXP logo are trademarks of NXP B.V. All other product or service names are the property of their respective owners. The related technology may be protected by any or all of patents, copyrights, designs and trade secrets. All rights reserved. © 2025 NXP B.V.